

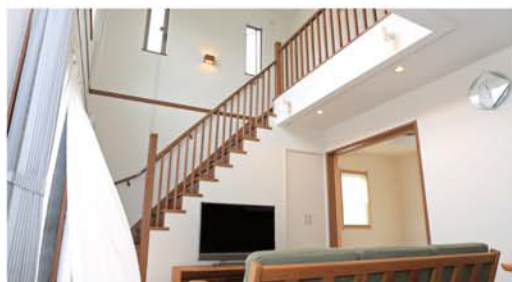
お客様の自宅拝見！



おひさまを家族にした家

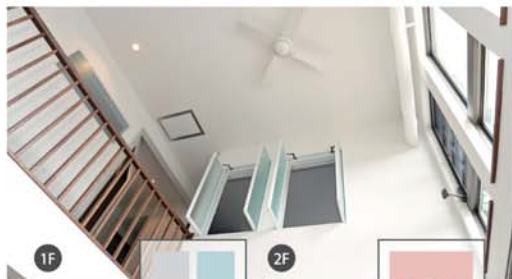
浜松市浜北区 N様邸

「明るいリビングにしたい」住まいつくりを考える上で、筆頭に掲げるテーマです。でも、それをどう実現すればいいかと言えば、意外に制約が多かったりします。今回ご紹介するN様邸は、吹き抜けと大窓の相乗効果により、まるで屋外に居るかのようなリビングを実現しています。

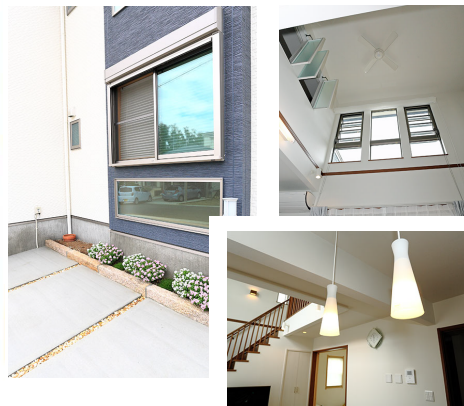


ゆったりスペースをとって設置されたキッチンキャビネット。

キッチン&ダイニング



ウッドデッキ



リビングからつながる開放的なウッドデッキスペース。

「リビングに居て、青空が見えるのは、ちょっと素敵でしょ」そんな奥様の言葉で案内頂いたLDK。その半分が大型の吹き抜けです。たっぷり陽光が差し込み、まるで中庭のようです。

また、吹き抜け西端にはリビング階段を設置され、デザイン上のアクセントにもなっています。階段から繋がる2階の廊下は、吹き抜けを取り囲む回廊を形成しています。

「回廊付きの2階は憧れだったんです」「リビング階段、吹き抜け、回廊の3要素をどうレイアウトするかで頭を悩ませました」とご主人。苦勞されただけあり、とてもスタイリッシュで開放的です。

LDKをスタイリッシュに見せているもう1つの要素は、大型のアイランドキッチンです。

ゆったりスペースをとって設置されたキッチンキャビネットは、その南側に開けられた大窓から差し込む陽光が手元を照らしてくれます。使い勝手をお聞きしたところ、「アイランドキッチンが一番喜んでいるのは、実は子供です。走り回れますからね」と奥様。

今回の住まいつくりの思い出をお聞きすると、「決めなければならない事が多いのに驚きました」「種類、色を考えると組み合わせは無数で、それに金額面のバランスも考えないといけませんし・・・、でも、決めた事や打ち合わせをしたことが、実際に形になっていくことにはワクワクしました」と、ご主人。こちらも悩んで頂いた甲斐があったというものです。

新築されて変化した事を伺うと「友人を呼ぶことが多くなりました。みんな『お洒落だね』と言ってくれます。また、前の住まいではあまり無かった、近所付き合いも多くなり、人間関係が深くなったと思います」とのことです。

ところで、取材中、長男のりょうくんは、リビングテーブルで絵本に夢中です。でも、電灯もエアコンもすべてOFFです。吹き抜けから差し込む陽光と、窓から吹き込むかすかな風が、この部屋の環境を作り出しています。“エコな暮らし”口で言うのは簡単ですが、それを自然体で、毎日の当たり前の光景として実現しているところがとても素敵です。そんな事を感じながら後にしたN様邸でした。